



二〇二〇年度

# 中国古典文化講座

新時代の中国古典文学

中国古典文学に立ちのぼる

香り・匂い

講師

狩野 雄氏

武庫川女子大学文学部教授

場所

立命館孔子学院講義室  
(国際平和ミュージアム二階)

2021年

2/27 (土)

10:00~11:30

## 講座概要

香り・匂いはなかなかうまく言葉に載ってくれません。その一方で、好き嫌いははっきりと言えることが多い。文学として扱う上で香り・匂いは厄介なところがありますが、その分大変興味深い存在でもあります。この感情的で言語化しがたい感覚を、中国の詩人たちはどのように捉えてきたのでしょうか。

今回の講座では、中国古典、その中でも『三国志』の時代を前後に挟む時期の作品を中心に、香り・匂いの表現を追ってみたいとしましょう。「香」「芳」「臭」「匂」といった香り・匂いを表す字を眺めてから、『楚辞』などの古代文学の表現を辿り、激動の乱世であった三国志の時代に新たになされた香り・匂いの表現を見ます。そして最後に、『文選』の名篇とされる西晋の潘岳の手に成る「悼亡詩」に見える芳香表現を読んで、香り・匂いと人との関係について考えたいと思っています。

## 参加無料 (事前申込制)

※お申し込みはホームページ「文化イベント講座申込フォーム」からお申込みください。

連絡先：立命館孔子学院 (立命館大学 国際平和ミュージアム2階)

〒603-8577 京都市北区等持院北町56-1 アカデメイア立命21内

TEL: 075-465-8426 FAX: 075-465-8429 MAIL: koza@st.ritsumeikan.ac.jp

HP: <http://www.ritsumeikan.ac.jp/confucius/>

詳細・お申込みは  
こちらから

